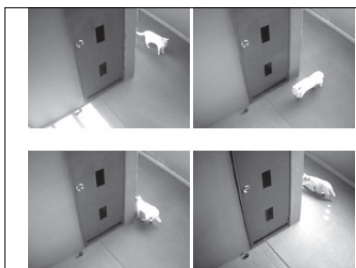


# スピード実習11

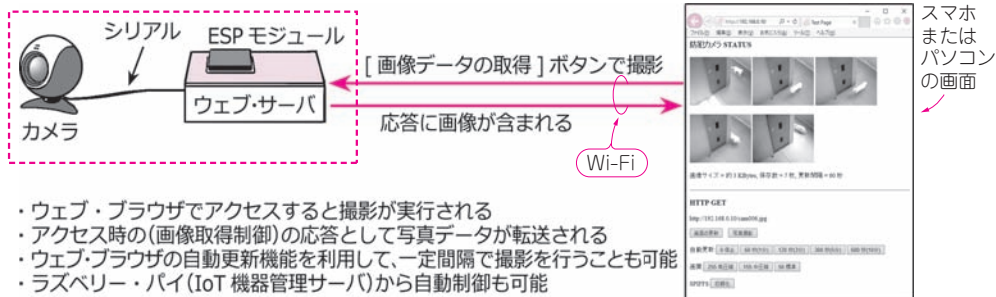


## 「今の映像をお送りいたします！」 Wi-Fi コンシェルジュ [カメラ担当]

example20\_camL

動作確認済みのWi-Fiコンシェルジュ [カメラ担当] 用サンプル・プログラム

### Wi-Fi コンシェルジュ [カメラ担当]



### 動作

- ▶電源を入れるとウェブ・サーバが起動します
- ▶ウェブ・サーバへの画像取得指示で、撮影を行い、その応答として画像を転送します
- ▶繰り返し実行にブラウザの自動更新機能を使用します。スクリプトからの撮影も可能です

### [画像データの取得] ボタン

写真を撮影し、画像をブラウザに表示します

### [自動更新] ボタン

画像の更新間隔を設定します

### [リセット] ボタン

Wi-Fi コンシェルジュ [カメラ担当] をリセットします

### [速度] ボタン

カメラのシリアル速度を設定します

### [画像] ボタン

撮影する画像サイズを設定します



写真1 ESPモジュール内に保持した写真の一覧表示の例  
最大5枚の写真を一覧表示する。表示には30秒くらいの時間を要する。表示枚数は5枚

### 実行例

ESPモジュール内に保持した複数の写真を一覧表示することで、撮影した人物などの行動の様子を確認することができます

試作サンプル・プログラム example20t\_camG や example20t\_camL を書き込んだESPモジュールにウェブ・ブラウザでアクセスすると、過去に撮影した最大5枚の写真が表示されます

ESPモジュール内のファイル・システム SPIFFS のアクセス速度やデータを転送する際の速度が遅いので、表示完了までに長い時間を要します。また、ESPモジュール内のリソースの制限によって、一覧表示可能な写真の枚数も限られます。サンプル・プログラムでは5枚の写真を約30秒で一覧表示することができました